

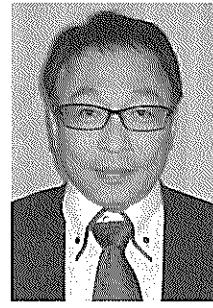
まく環境の変化についてです。いずれも一朝一夕には解決できない難しい課題であり、少子化の影響は、平成二十七年の市内中学校3校統合という形でも現れています。これからも小学校・中学校の適正配置ということで、このような統合が進んで行くのではないかと懸念するところです。

また、学力・体力の低下という問題は、携帯、スマホ等の普及という、子ども達を取り巻く環境の変化に密接に関連しているように思います。携帯、スマホ等への熱中が、学習時間の減少につながつたり、部活や外遊びの時間の減少につながつたりしているのではないかでしょうか。

このような現状に対し、大人として親として私たちが、問題・情報を共有し、子どもたちの為に協力し頑張つて行かなければと思つております。

もう一つの話題として、旭川市P.T.A連合会のホームページについてお知らせいたします。当連合会では様々な事業に取り組んでいますが、その活動をもつと的確に発信して、より多くの方に知つていただこうということで、これまでのホームページをリニューアルいたしました。当連合会の事業・活動を会員の皆様に知つて頂き、情報を共有し、子どもも

旭川市PTA連合会の会長に就任し、約一年が経ちました。当初はこの重責を担うことの不安もありましたが、多くの皆様方にお力添えを頂き、教育懇談会・母親研修会・PTA研究大会・夏・冬のファミリームーブメント等、各事業を無事に終えることができました。先ずもつて、皆様方に心より感謝・御礼申し上げます。

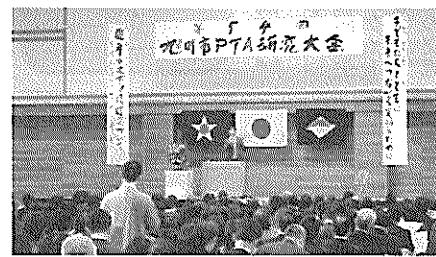


旭川市PTA連合会
会長
高野達也

皆様に心より感謝

旭川市PTA連合会

【事務局】
旭川市六条通五丁目



PTA研究大会を終えて

旭川市PTA連合会
研修部担当副会長 村井為敦

T A 研究大会が、旭川市地場産業振興センター、旭川市大雪クリスタルホール、旭川市神楽公民館を会場に、七〇四名の参加にて開催されました。連休中にも関わらず、本研究大会に参加していただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

大会テーマ「子どもたちとともに、未来へつながる笑顔のために」のもと、「人権教育」「子どもの安全」「食育」「読書活動」「家庭教育」「P.T.A活動」「ネット社会」「多様な個性との共生」の八部会に分かれ熱心な研修が行われました。

たちの育成の参考にして頂けたらと思つております。

最後になりますが、この一年間、たくさん
の出会いと色々な経験をさせて頂き、私自身
も成長させて頂いたことに感謝を申し上げま
すと共に、当連合会の活動・事業にご理解ご
協力頂きました会員の皆様に心より感謝を申
し上げご挨拶とさせていただきます。

幸いと想ひます。

幸いと思います。

際、PTA連合会に出向して役員になり、初めて活動内容など分かる所が多くある様に思っています。各ブロックで輪番制の所が多く、順番は毎月決まります。

旭P連だより

日章小学校三階
TEL 二三一三九 一六八
FAX 二三一三九 一七八



総務部の役割

夏・冬のアパリード ムーブメントについて

核家族化がすすみ、人と人とのつながりが希薄になる中、この研修会が交流の場の一つとなり、より多くの人に参加をしていただき、笑顔になつてもらえるような研修会をこれからも企画していきたいと思います。

最後になりましたが、「ご参加くださいました皆様、私たちの想いをご理解いただき、「ご協力くださいました講師の皆様に、母親委員会を代表してあらためて深く感謝申し上げます。

と題して、講師は坪嶋美佐経営の「テンポ良いトクトク」に引き込まれ、隣同士で実践しながら第一印象の大切さを確認することができました。「Power of Smile」というテーマには、「子ども達に笑顔になつてもらいたい。そのためには先ず大人が笑顔にならう」という想いが込められています。その想いそのままに笑顔あふれる研修会となり、とても

笑顔あふれる母親研修会

最後に、みなさまのご理解とご協力に感謝申し上げるとともに、来年度も楽しく、共に成長出来る様なPTA活動を実践して行けるよう皆さんで協力し頑張りましょう。

私は今年でPTA連合会に関わり5年が経ちました、そんな私が感じるのはPTA連合会は各単Pから成り立つてゐると言うことです。当たり前のように役員がつてゐるだけなのです。毎年のように役員メンバーも変わらぬかで意見を出し合い、知恵を絞つて事業を組み立てていますが初めて関わるメンバーでの事業の為、不慣れな場面も多々あると思いますが皆さん一生懸命取組んでいます。PTA連合会で何ができるのか、毎年メンバーの変わらぬ中少しずつでは有りますが、毎年違つた内容で皆様に役立つ事業を実施していると思います。みんなで考え、みんなで行動し、みんなで作り上げて行く。それがPTA連合会です。家庭、学校、地域の連携を強め、子どもと共に成長して行けるような環境を提供するのがPTA活動だと思います。現にPTA連合会に出向で関わった皆さんは、忙しいさなかに慣れない活動をすることでの、大変ではありますが来年もまたPTA連合会に携わりたいと言われる方が多い、それは成し遂げる達成感があるからなのです。ないでしようか、私自身、五年間もPTA連合会に携わっているのは皆さんと達成感を共有できる喜びと、少なからず自己啓発につながつてゐると感じてゐるからです。多くの皆様にPTA連合会に携わつていただき、総務部は事務局と共に情報発信や事業

「旭川市PTA連合会って、何をしている所なの?」その様なお話をよく聞きます。実際、PTA連合会に出向して役員になり、初めて活動内容など分かる所が多くある様に思っています。各プロックで輪番制の所が多く、順番がきて出向すると初めて関わることになります。何をどうして良いのか悩む人も多くいるようです。とにもかくにもPTA連合会の活動内容を皆様に発信していないのが原因と者え、今年度はホームページの充実を図るべく事務局長を中心に総務部でさまざまな情報発信を行つて来ました。年間の事業計画や活動報告、事務局だより等でPTA連合会の活動内容が分かりやすく掲載されています。しながら、まだまだ浸透しておらず、ホームページの存在は知つていてもアクセスされる方が少ない様に感じています。より多くの皆さんにPTA連合会を知つてもらい、身近に感じていただきたために今後も情報発信に努めたいと思いますので宜しくお願ひ致します。

思國年さ事れも P ム す
いつ度を業合唯連 ま
まても大でうの一のブた、
す。ま一切あこ子各メ
い層にりとど事ンフ
リのし、のも業トア
た充てこで達のは、リ
い実、のきと中
とを来良る鷹で市一

感きもて 上借あ変わ館室豚動ご富な いの親で作た
した充みこげりあせを、汁会協小らこま一子あつ
うこ実まうまでまりて、昼作の力学なこす。日と腹だ脣
れとしすし。深すがい氣食り、グで校いで にももあに
しをたとて <。たた兼会 ラすのこー など満いは、
<改活、振 おこくだね場のン。ごとつ
思め動今り 礼の思きな家のド雪支は忘 大さい役
いてが年返 申場つ、<体庭と中援、れ
ま害で度つ しきて大使音科、運・新て
足

第三回目は、一月十六日実施した「親子で雪中運動会」とスノーボード大会で、親子で楽しむことができます。

が人こぼねえ達時ん 夏
り間ににかるがとぼ第二 たもたたを八し田 今
の活生る盛參同生二 第とが。す十たん第と
一営動きみ況加じき回 ほる七。ば。回曰は、今年度のファミリームーブメント事業は、
端みを通小足で保屬査 じと頃に名参加者。朝方は、昨年の六月十五日、東關
触みに取し護栖隊七月一 楽しくAさんにはすつせ加かく田植えを年始初の田植えに
関わてな取し護栖隊七月一。もし が。田植えを年始初の田植えに
れる「生らた者で」。もし が。田植えを年始初の田植えに
てん物な子含た場所が「ほ達がどめ所は、に実施 が。田植えを年始初の田植えに
が、「ほ達がどめ所は、に実施 が。田植えを年始初の田植えに
て生とならもる六は、に が。田植えを年始初の田植えに
き物生さは、「一田植えした が。田植えを年始初の田植えに
た間生きが熱、「〇名植えした が。田植えを年始初の田植えに
よの物しま心田〇のえした が。田植えを年始初の田植えに
う深そしした田ほをと超もの が。田植えを年始初の田植えに
いなと思つた。 が。田植えを年始初の田植えに

